



## わたしたちも人助けできるね

1月18日(日)、箕島中学校で、有田市少年剣道連盟主催の防災フェアが開催されました。子どもたちの防災意識の向上を目的としているだけあって、体験コーナーでは、自衛隊員によるロープ縛りや土のう作り、消防隊員による消火器の使用や煙体験などが開かれ、子どもたちの表情は真剣そのもの。滅多にお目にかかれない自衛隊の水陸両用車には興味津々の様子でした。

## 踊って元気！笑顔満開！

2月1日(日)、文化福祉センターで、みかんの里で踊りまShow!!!!が開催されました。過去最高の41チームが参加し、出場した皆さんの華麗で元気いっぱいの踊りに、来場者も胸を躍らせていました。最後には、餅まき、豆まき、おかしまきがあり、大いに盛り上がりました。



## おいしかった！僕たちのお米

2月11日(水)、糸我小学校で、いも茶がゆともちつきの集いが行われました。糸我青少年育成会の「田んぼの学校」で、小学生が田植えから収穫までを体験する取り組みがあり、そのお米でいも茶がゆを作りました。地域の人も一緒に交流を深めたほか、自分たちの手で作ったお米を笑顔で味わっていました。

## すごーい！オリンピック選手の走り

2月18日(水)、宮原小学校で、日本製粉主催の為末大学食育学部が開催されました。元オリンピック日本代表で、陸上競技400mハードルの日本記録保持者である為末大さんが子どもたちの前で迫力ある走りを披露し、「すごーい！」と大歓声が沸き上がりました。また、運動の源である食事の大切さを公認スポーツ栄養士こばたてるみさんと共に話され、保護者も熱心に耳を傾けていました。



## たすきに<sup>おも</sup>想いを込めて

1月25日(日)、ふるさとの川総合公園で、第47回有田市内駅伝大会が開催されました。117チームの選手たちが、それぞれの想いをたすきに込め、次の選手へと繋ぐその姿に、沿道からの応援にも熱がこもり、大いに盛り上がりました。ゴールした時には、先に走った選手が迎えみんな健闘をたたえ合い、絆を深めていました。

## 有田市内駅伝 Result

小学生男子の部 8.1km

優勝/保田少年サッカーA 27分40秒  
(古川 士憲、児嶋 将太郎、笹村 優斗、芝辻 晴裕)

小学生女子の部 8.1km

優勝/有田ジュニアアスリートクラブA 29分38秒  
(川島 詩珠花、山本 実那、御前 絢加、中尾 心桜)

中学生男子の部 9.5km

優勝/保田中学校陸上部A 29分23秒  
(佐原 壮太郎、宮井 渉、中山 周也、宮井 一篤)

中学生女子の部 8.1km

優勝/箕中バレーボール部 30分29秒  
(川乘 美紗、大松 奈央、中西 未久、辻岡 由紀菜)

一般男子の部 9.5km

優勝/みかんの国のパイオニア 29分11秒  
(岡田 正輝、久保 豊、谷口 博紀、辻本 稜季)

一般女子の部 8.1km

優勝/箕中女子教員チーム 41分01秒  
(内芝 夏美、石井 恵梨、角田 貴美子、粉川 真由巳)

## やった！走りきったよ

2月8日(日)、2015有田みかん海道マラソン大会が開催されました。マラソンの部はスタートから全力疾走で、みかん海道を駆け抜けていきました。親子マラソンの部では、かぶりものをして楽しそうに走っている人もいました。最後は仲良く手をつないでゴール。はも団子汁で体をあたためながら、来年の大会を楽しみにしていました。



- ①親子で仲良くゴール。「あ〜しんどかった」
- ②おじいちゃんも10km完走！
- ③総合優勝者溝渕さんは5月開催予定の韓国の済州観光マラソンフェスティバル出走権獲得！
- ④マラソンのあとの「はも団子汁」は最高でした！
- ⑤仮装した参加者もいて、本当に楽しいマラソン大会でした